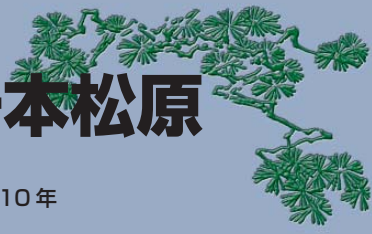


大阪府営二色の浜公園の千本松原

大阪府

- 所在地／貝塚市沢 859-1
- 規模／幅 0.03～0.07km、長さ 1km、面積 5ha、樹齢 20～110年
- 指定／大阪府営二色の浜公園
- 問合せ／二色の浜公園管理事務所 電話 072-422-0442



立地環境

大阪湾岸貝塚市に位置し、関西新空港、淡路島を経て、六甲の山並み及び明石海峡を遠望できる海岸です。

松原の今昔物語

都会の中、古くから二色の色を奏でる千本松原

「二色の浜」という地名の由来としては、次の2つの説があります。

1つ目は、昭和13年3月、南海電鉄和歌山線の駅名をつけるにあたり、近くにあった海岸の白砂青松が非常に美しかったので、「白い砂」と「青い松」の「白青」から「二色」にしたのが起源とする説です。

2つ目は近木川に隣接する北側の脇浜を古来、「錦浦」と呼び、その「錦」が「二色」に変化したのが起源とする説です。



COLUMN

松原の中には、ショウロという丸いキノコが生えていることがあります。最近では、キノコを見かけなくなっているの、見つけたら貴重な発見となるでしょう。古くから、海水浴場として知られている二色の浜の松林は1kmあり、散歩にはうってつけの場所といえます。また、公園の橋を渡った芝生の丘にも松林があり、松原からも丘からも関西空港や遠く明石海峡大橋、六甲の山々が見られ、とくに夕日が映える景色が見所となっています。

ACCESS

●電車やバスの場合

南海本線二色の浜駅下車、徒歩15分

●車の場合

府道大阪臨海線臨海二色の浜交差点を大阪湾（海）へ
駐車場有り

